

授業科目名	脳・神経疾患	担当者	佐野 泰照
単位	—		
時間数	10時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の到達目標	脳・神経疾患とその症状、病態生理、検査と治療の理解について基礎的知識を学ぶ。		
授業の概要	神経細胞や神経回路の障害によって、認知機能、運動機能、自律神経機能、感覚機能などに異常が生じ、それによってさまざまな症状が現れる。 解剖生理の知識をもとに脳・神経疾患について、原因や症状、病態、治療などを学ぶ。		
授業計画	1. 基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> 1) 脳・神経のしくみとはたらき 2) 症状とその病態生理 3) おもな検査 4) おもな治療 2. おもな疾患 <ul style="list-style-type: none"> 1) 脳血管障害 2) 脳腫瘍 3) 神経系の感染性疾患 4) 神経系の変性疾患、遺伝性疾患 5) 脱髄疾患 6) 頭部外傷 7) 水頭症 8) てんかん 9) 認知症 10) 末梢神経障害 11) 筋疾患 12) 中毒 		
テキスト	新看護学10 成人看護〔2〕 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		